

千寿の郷 かわら版 8月特大号

介護老人保健施設 千寿の郷

足立区柳原2-33-6

TEL 03-3870-4621

FAX 03-3870-5228

2011年8月10日 135号

ホームページ ⇒ <http://senjyunosato.kenwa.or.jp/> ☆千寿の郷ブログ☆絶賛更新中。

ホームページよりアクセスしてください！



千寿の郷 納涼祭！！



ドンドコ・・・ドンドコ・・・
カッ カッ・・・ドンドコドンドコドンドン!!!!!!
幕開け太鼓の地響きと共に
「今年もこの日がやってきた!!!!」



7月23日(土) 17:30～千寿の郷にて納涼の集いを開催しました。ご家族やボランティアの方々の参加も多く、200名程集る活気あるイベント「納涼祭」の開始です。

豪華料理もそろう準備万端です。今年のメニューを一部紹介しますと、チラシ寿司・カレー・天ぷら・そうめん・ケーキ・フルーツポンチなどなど・・・どれも味は絶品です。

迫力満点の素晴らしい幕開け太鼓に感動し、菅副施設長の挨拶・事務長の乾杯を短時間で済ませ、皆さんお待ちかねのお食事の開始です。おいしいご飯とお酒に終始舌鼓を打っていました。ご家族様や仲間と一緒に食べるとおいしさ100倍！皆さんついつい食べすぎてお腹はパンパンです。

事務 谷津



おいしい食べ物も！



香雪会！！



おいしいごはんをたくさんいただいた後は、出し物が始まります。後半の出し物のトップバッターは、毎年来てくださっている『香雪会』の皆さんです。華やかな着物をまとって見ている利用者さんと一緒に『北国の春』の音楽に合わせて『リハビリ舞踊』を行い、最後には『たみの会』の太鼓を中心に皆さんで盆踊りを踊りました。



2階 利用者さんと職員のコラボ！

さて、『香雪会』のみなさんの演目が終わり、職員の出し物の出番です。職員の出し物の一発目は2階の職員と利用者さんのコラボで『マルモリダンス』です。2ヶ月間にわたり一生懸命に練習をしたそうです。明るい曲に合わせ、職員と利用者さんが一緒に踊っている姿はとても和やかな雰囲気思わず笑顔がこぼれるような出し物となりました。



SJS!!

そんな笑顔がこぼれるような出し物の後は、『SJS(エスジェイエス)』出番です。『SJS』とは千寿の郷をローマ字にしたときの頭文字をとってつけたそうです。この出し物の特徴はなんといっても『衣装』ですね。女装をしている男性職員やけっこう無理のある女性職員の女子高生姿、他にもおすもうさんやキャラクターの着ぐるみ、浴衣を着て踊りました。衣装を見るだけで利用者さんや職員さん、地域の皆さんは大声で笑っておりました。



新人出し物！！

そして職員の出し物の最後を飾るのは新人職員の出し物『ロックソーラン』です。納涼祭を初めて経験する新人職員さん達は緊張した顔を浮かべながらも曲が始まると真剣な眼差しで力強く踊っていました。やはりロックソーランの人気ぶりは素晴らしく、手拍子やかけ声をかけてくださる方のエネルギーも加わり、納涼祭全体を盛り上げる事が出来ました。



毎年ある納涼祭ですが、その年その年によって変わった色を出します。でも『みんなの笑顔』は変わりません。一つの行事を行なう事は大変な事ではありますが、この笑顔があるからこそ職員は頑張れるのだと思います。今年も『みんなの笑顔』が見ることができた喜びを感じたとともに、来年もまた『みんなの笑顔』を見られるように前進していきたいと思います。

今年もみなさんありがとうございました。

ケアワーカー 樫田

デイコーナー



8月もデイでの様子を皆さんに送り届けたいと思います。8月といえば夏、夏といえば夏野菜ですね。実は5月にプランターにきゅうり、なす、ゴーヤ、トマトを植えました。暑い日が続きましたが、毎日水やりを欠かさず続け、大きな『きゅうり』と『なす』が実りました。利用者さんに拝見していただくときゅうりの大きさに驚いていました。ある利用者さんにはきゅうりとなすを切って塩もみをし、漬け物を作っていただきました。もちろんその漬け物は皆さんでおいしくいただきました。おいしく作れるところも長年の経験があつてこそなんだと感じます。

簡単な料理ではありますが、こういった事もリハビリ効果があるのですね。次はゴーヤチャンプルにも挑戦していきたいと思います



ボランティアさん紹介 ～落語紙芝居～



千寿の郷に来てくださっているボランティアの方を紹介させていただきます。毎月1回、3階の談話室にて、14時から一時間程、落語紙芝居を披露してくれています。今までは、落語紙芝居の一枚看板だったのですが、最近ではハーモニカクラブも参加してくれています。

ハーモニカとリコーダーの音に合わせ、参加している利用者さんたちと一緒に歌を歌っています。歌うのは「上を向いて歩こう」「夕焼け小焼け」「牧場の朝」等、なじみのある歌で、利用者さんのみなさん楽しそうに歌っていらっしゃいます。歌と落語紙芝居の共演で、参加されている利用者さん達は満足されていた様子です。また、落語紙芝居に感動して握手を求める利用者さんがいました。それ程、利用者さんの心の中に響く内容になっていると思います。

ケアワーカー柳田



思い出ぽろぽろ

1963 年(昭和 38 年)8 月の出来事

- 1 日 本田技研工業が軽トラック「T360」を発売
- 8 日 未明のイギリス・ロンドン郊外で、大列車合同事件発生
- 14 日 三国コカ・コーラボトリング(当時の社名：三国飲料)設立
- 27 日 エースコックが「ワンタンメン」を発売開始
- 28 日 ワシントン大行進

《8 月の行事予定》

- 11 日(土) かっこう
- 17 日(水) あめんぼサークル
- 19 日(金) なかよし会
- 21 日(月) 足立象列車合唱団
- 29 日(月) 落語紙芝居
- 30 日(火) 秀則会

第 1・3 金曜日 習字
毎週(木) コーヒーサービス

パワーアレンジメント

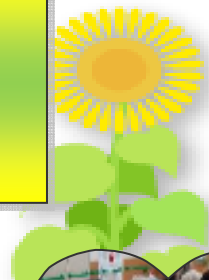
テーマ「夏」

ひまわり

竜胆

ソリダスター

ドウダンツツジ



今月の作品



QRコード



ブログ

ホームページ



季節の言葉と葉月

雪柳 芽をふくらませ 春を待つ
サクラ咲く 実りをまちて 手を合わせ
(受験生)

通所利用者 久保田様

春に病みいつか盆も過ぎ去りて尚も動かぬが膝よ そろりとも歩む日を祈るなり
若き日にオリンピックを夢みた頃、笑って眠る戸床淑し 歩くさり飛んで走った我が脚よ 今は何処に消えたのか?

ヨイ・ドンのスタートに立ちた我が身なり 今ひりかえり目に涙

入所利用者 小山様

六十六年前の

広島長崎の被爆者は

核兵器をなくそう国際政治の流れになり長い道のりでした

通所利用者 西岡様

